Creative Enzymes®

ネイティブエリザベスキンギア・ミリコラ PNGase F

Cat. No. NATE-0602

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ペプチド-N4-(N-アセチル-β-グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ (EC 3.5.1.52) は、N4-(アセチル-β-D-グルコサミニル)アスパラギン残基を切断する化学反□を触媒する酵素であり、グルコサミン残基はさらに糖鎖修飾される可能性があり、(置換) N-アセチル-β-D-グルコサミニルアミンとアスパラギン酸残基を含むペプチドを生成します。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特に線状アミドにおけるペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用するものです。
用途	タンパク質の脱糖鎖化に使用されます。
別名	グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ; グリコペプチダーゼ; N-オリゴ糖グリコペプチダーゼ; N-グリカナーゼ; グリコペプチダーゼ; ジャックビーングリコペプチダーゼ; PNGase A; PNGase F; グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ; ペプチド-N4-(N-アセチル-β-グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ; EC 3.5.1.52; PNGase F; 83534-39-8

製品情報

由来	エリザベスキンギア・ミリコラ
形態	20 mM Tris HCl、pH 7.5、50 mM NaCl、1 mM EDTAの溶液として供給されます
EC番号	EC 3.5.1.52
CAS登□番号	83534-39-8
分子量	36 kDa
活性	> 20,000 ユニット/mg タンパク質および > 5,000 ユニット/ml
pH安定性	pH範□6-10で活性があります
最適pH	8.6
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 7.5でSDS-PAGEによってモニタリングされる条件下で、1ナノモルの□性リボヌクレアーゼBからN-結合オリゴ糖の放出を1分で触媒します。1 SigmaユニットのPNGase F活性は、1 IUBミリユニットに相当します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C
安定性	製品は適切に保管された場合、少なくとも12ヶ月間は効果が持続します。数日間の周□温度への曝露は、効果を低下させることはありません。凍結しないでください。